

今後の報告事項(案)

平成31年からの改訂モデル・コアカリキュラムに準拠した実務実習の開始に伴い、実習状況を確認する目的で、以下の事項について、連絡会議に具体的な報告を行うものとする。なお、報告に当たって、これら以外の項目及び団体からの報告を妨げるものではない。

報告者:調整機構、文部科学省(薬学実務実習に関する連絡会議事務局)

1)実習施設の割り振りに関する事項

⇒平成31年からの改訂モデル・コアカリキュラムに準拠した実務実習の割り振り結果の提示(各期に何名が割り振られたか、具体的な人数。また薬局-病院で連続した期の実習を実施した人数、割合等)

2)ふるさと実習の実施状況

⇒平成31年からの改訂モデル・コアカリキュラムに準拠した実務実習において、地区毎のふるさと実習の実施状況を提示。